

平成 28 年度事業計画案

I 事業活動基本方針

東京都病院薬剤師会定款第 3 条の目的に沿い、定款第 4 条に掲げる事業を重点に実施する。また、都民の健康福祉に寄与することを目標に、都民に対し「くすりと健康の週間」や「看護フェスタ」等を通して薬に関する正しい情報、知識などの普及啓発事業を行う。

薬剤師を目指す薬学生の実習受け入れ態勢の整備などの支援、薬学に係る業務、調査、研究及び医薬品に関する情報の提供等を通して会員の薬及び医療全般に関する知識の向上を実現するため、様々な研究会、研修会等を実施する。

その他、がんや感染制御、糖尿病、褥瘡、緩和医療、精神、臨床研究などより専門性の高い分野における研究会を実施する。またこれからの薬剤師に必須となる薬剤師のための臨床推論研究会、ファーマシーマネジメントワークショップを実施する。

薬剤師を取り巻く医療環境は日進月歩で変化しており、病院薬剤師は病棟業務を通じて医療への貢献が期待されるなかで、本会はチーム医療と在宅医療への貢献を目指した活動を実施する。

また、会員の増加対策を進め、本会の組織基盤と財政基盤の強化を図り本会の健全な組織拡大を図る。

1. 医療薬学および薬事に関する調査および研究

■薬務薬制部

- ・薬剤関係用語集の改訂
- ・セーフティーマネジメント集の改訂
- ・2025 年問題アンケート調査の実施

■薬務薬制部臨床試験推進小委員会

- ・臨床研究に関する知識とスキルの習得を目的とした「臨床研究を実施・支援するための研修会」の開催
- ・治験業務に関する講義とスモールグループディスカッションを行う治験等に関わる担当者を対象とした「治験業務に関する意見交換会」の開催

■薬務薬制部病棟業務整備小委員会

- ・病棟薬剤業務推進のための研修会の開催及びワークショップの開催
- ・「若手薬剤師と中堅・ベテラン薬剤師の病棟業務における意識調査」の実施
- ・「ポリファーマシー実態調査」の実施

■薬務薬制部ファーマシーマネジメント小委員会

- ・SWOT分析、クロス分析の実践、戦略マップ作成とBSCの作成を目的としたワークショップの開催

- ・ファーマシーマネジメントに必要とされるコーチングスキルの習得、組織活性化のためのファシリテーションの実践を目的とするワークショップの開催

2. 病院・診療所・介護保険施設における薬事衛生の普及啓発

■ 専門領域薬剤師養成特別委員会

- (1) がん薬物療法専門薬剤師養成研究会
Basic Class 及び Advanced Class の開催
会員を対象としたがん治療アップデートに関する公開講座の開催
- (2) 褥瘡領域薬剤師研究会
- (3) 輸液・栄養領域薬剤師研究会
3ブロック（城北・城東、中央・城南、多摩地区）にて開催
スキルアップを目的として輸液・栄養領域薬剤師研究会スキルアップコースの開催
配合変化・輸液ライン・フィジカルアセスメント体験研修会の開催
特別講演会の開催
- (4) 糖尿病領域薬剤師研究会
研究会の開催
アドバンストコース、公開講座の開催
- (5) 緩和医療領域薬剤師養成研究会
Basic Class、Advanced Class の開催
- (6) 抗菌化学療法・感染制御専門薬剤師養成研究会
基礎コース及びアドバンスコースの開催
専門領域研究会ラボラトリーセミナーの開催
- (7) 精神科専門薬剤師養成研究会
精神科薬物療法学術研究会の開催
- (8) 妊婦・授乳婦専門薬剤師養成研究会の開催
- (9) 臨床研究専門薬剤師養成研究会の開催

■ 臨床推論推進特別委員会

- 臨床推論研究会の開催
- 公開講座の開催

■ 支部組織

- (1) 中央支部
中央支部勉強会の開催
- (2) 城北支部
城北支部勉強会の開催

- (3) 城南・島しょ支部
城南・島しょ支部勉強会の開催
- (4) 城東支部
城東支部勉強会の開催
短期集中講座の開催
城東支部内における医療機関の見学会の実施
- (5) 多摩西南支部
多摩西南支部・多摩東支部、都薬多摩地区5支部との合同で多摩薬薬連携協議会
フォーラムの開催
多摩西南支部・多摩東支部合同研究会の開催
- (6) 多摩東支部
多摩西南支部・多摩東支部合同研究会の開催

3. 都民に対する薬事の啓発

■総務部

本会と東京都薬剤師会共催の「薬と健康の週間」の事業である「薬の街頭相談」の実施結果の集計

東京都看護協会主催の「看護フェスタ」に参加し、血管年齢測定、「お薬相談」、禁煙相談を実施

4. 病院・診療所・介護保険施設薬剤師の学識技術の向上

■教育研修部

臨床薬学研究会の企画運営

新任薬剤師教育研修会の開催

会員実務研修会の開催

病院薬事研修会の開催

日本薬剤師会・日本病院薬剤師会共催病院診療所薬剤師研修会の開催

■中小病院部

会員実務研究会の開催

白内障模擬手術、注射剤混合調製の手技等の体験研修会の開催

薬薬連携研修会（ワークショップ）の開催

会員増強のために非会員へのアンケート調査

復職支援の体制づくり

診療報酬改定に向けてのアンケート調査

■診療所部

診療所例会（医療安全、生活習慣病、EBM 研修会を含む）の開催

EBM ワークショップ、フォローアップ研修会の開催

5. 病院・診療所・介護保険施設における医薬品情報の収集および提供

■ 広報出版部

雑誌の発行計画に基づき年6回奇数月に発行し、会員に当会の活動状況の周知を図る

■ 広報出版部ホームページ小委員会

東京都病院薬剤師会ホームページの運営と管理の実施

■ 医薬情報部

東京都病院薬剤師雑誌へ掲載する医薬情報の作成

*D I 実例集Q & Aの連載

*D I 解説記事「そこが知りたい医薬情報」の連載

*「クローズアップD I」の連載

*製品情報概要、インタビューフォームの不適切記載の調査、指摘

「授乳婦と薬」の改訂

プレアボイドフォーラムの開催

II. 管理・運営事項

1. 総務部

理事会、総会等の開催に際し、本会の事務局と連携し、その運営を補助する

本会の会員名簿の作成における原稿の校正作業

本会の規約の新規案あるいは改廃案が提出されたとき、必要に応じて当該案を規約整備特別委員会に提出するために整備する。

本会の会員増加対策の検討

その他、本会の会務における庶務、渉外などの事項への対応

2. 会計部

予算案の作成

各部会、委員会、研修会の収支確認

毎月の決算書による収支と伝票の確認

中間、年間の決算書の確認

3. 規約整備特別委員会

本会の運営に必要な規約類を随時起案する

新規に起案された規約について、その意義、現行の規約類との整合性などを確認し、理事会や総会などに附議する形に整える

既存の本会の規約類も随時見直し、改廃等の案を理事会や総会などに附議する形に整える

4. 臨時総会、通常総会、支部代表委員会、理事会・常任理事会の開催

平成28年度収支予算案

収入の部

勘定科目	H28年予算案	H27年予算案	増減	備考
1. 会費収入	45,147,500	43,005,000	2,142,500	
正会員会費	38,095,000	35,925,000	2,170,000	8,500×4,450名、4,500×60名
特別会員会費	3,252,500	3,380,000	△127,500	8,500×380名、4,500×5名
賛助会員会費	3,800,000	3,700,000	100,000	全107社
2. 事業収入	14,846,000	15,070,000	△224,000	
研修会事業収入	12,536,000	12,800,000	△264,000	臨薬研、各研修会
会誌広告収入	2,300,000	2,250,000	50,000	雑誌6回分
印税収入	10,000	20,000	△10,000	印税
3. 交付金収入	7,012,500	6,937,500	75,000	
日病薬交付金	5,580,000	5,400,000	180,000	1,200円×4,650名
都薬交付金	1,432,500	1,537,500	△105,000	5,250円×250名、助成金、補助金
4. 雑収入	830,000	35,000	795,000	
雑収入	830,000	35,000	795,000	雑誌販売、預金利息、懇親会参加費
当期収入合計(A)	67,836,000	65,047,500	2,788,500	
前期繰越収支差額	0	18,000,000	△18,000,000	
収入の部合計(B)	67,836,000	83,047,500	△15,211,500	

支出の部

1. 事業費	38,042,000	49,194,000	△11,152,000	
給料手当	8,000,000	8,000,000	0	専務理事報酬
法定福利費	1,200,000	1,146,000	54,000	専務理事社会保険料
福利厚生費	26,000	26,000	0	専務理事福利厚生費
会議費	4,308,000	6,844,000	△2,536,000	各部会・特別委員会会議費
旅費交通費	316,000	719,000	△403,000	研修会講師交通費、専務理事通勤手当
通信運搬費	1,675,000	3,317,000	△1,642,000	雑誌発送、アンケート調査、ホームページ用サーバー
消耗品費	554,000	735,000	△181,000	研修シール、研究会文具等
印刷費	8,904,000	8,722,000	182,000	雑誌印刷、研修会テキスト
編集費	1,165,000	1,165,000	0	雑誌編集費
賃借料	2,800,000	4,585,000	△1,785,000	研究会会場費、看護フェスタ機器レンタル料
諸謝金	3,239,000	6,200,000	△2,961,000	研修会講師謝礼、雑誌原稿料
活動費	5,855,000	7,735,000	△1,880,000	研修会開催費用、ホームページメンテナンス
2. 管理費	28,281,400	30,187,400	△1,906,000	
給料手当	8,819,000	10,465,000	△1,646,000	職員給与
法定福利費	1,321,000	1,681,000	△360,000	社会保険事業主負担金
福利厚生費	54,000	54,000	0	職員厚生費
会議費	2,482,000	2,667,000	△185,000	総会、理事会、総務部、会計部
旅費交通費	582,000	676,000	△94,000	学会出張、職員通勤手当
通信運搬費	2,695,000	2,320,000	375,000	電話、切手、はがき
消耗品費	150,000	150,000	0	事務用品
印刷費	1,979,000	1,824,000	155,000	コピー料金、名簿印刷費
光熱水料費	336,000	262,000	74,000	電気料
賃借料	7,704,000	7,896,000	△192,000	事務所費、リース代
広報費	86,400	86,400	0	法人名広告
諸謝金	1,061,000	1,032,000	29,000	税理士、労務士顧問料
租税公課	320,000	270,000	50,000	法人住民税、消費税
負担金	130,000	130,000	0	関東ブロック
交際費	180,000	180,000	0	関連団体、慶弔金
寄付金	0	30,000	△30,000	諸団体寄付金
委託費	80,000	90,000	△10,000	年会費自動口座振替手数料
図書費	100,000	150,000	△50,000	薬事日報、薬事新報購読料 他
雑費	202,000	224,000	△22,000	銀行、振替手数料
3. 特定預金支出	1,251,389	1,380,362	△128,973	
退職給与引当金	1,251,389	1,380,362	△128,973	退職給与引当預金
4. 関東ブロック準備金	0	500,000	△500,000	
5. 公開講座積立金	0	300,000	△300,000	
6. 施設拡充積立金	0	500,000	△500,000	
当期支出合計(C)	67,574,789	82,061,762	△14,486,973	
当期収支合計(A) - (C)	261,211	△17,014,262	17,275,473	
次期繰越収支差額(B) - (C)	261,211	985,738	△724,527	